

# なるほど! ザ・ファンド



Vol.285

Q.

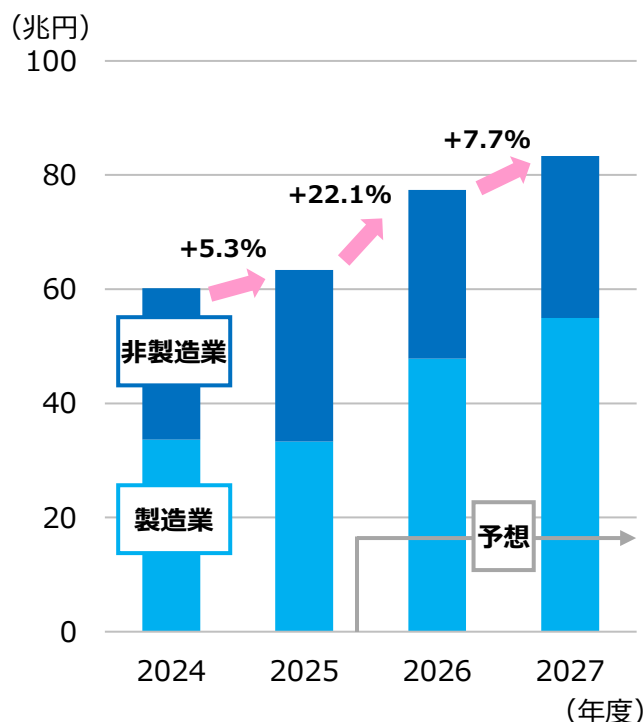
日本企業の業績動向について教えてください。

A.

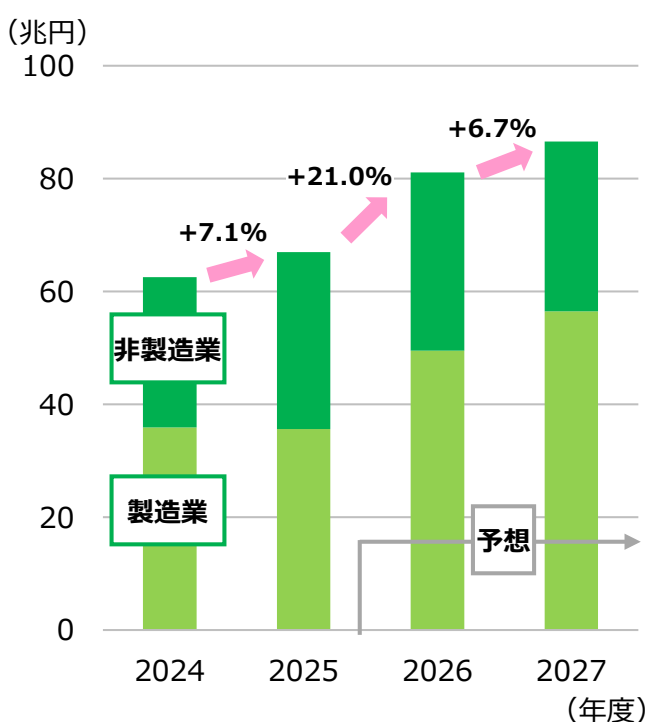
2025年度の経常利益は前年度比+7.1%となり、  
2026年度は同+21.0%、2027年度は+6.7%と予想しています。

- ◆ 2025年度の日本企業の営業利益（企業の本業での利益）は非製造業にけん引され、約63兆円と、前年度比+5.3%の増益、経常利益（企業活動全体による利益）は約67兆円と、同+7.1%の増益となりました。
- ◆ 弊社では2026年度の営業利益を前年度比+22.1%、経常利益を同+21.0%、2027年度はそれぞれ同+7.7%、同+6.7%と予想しています。今後は、2025年度に業績をけん引した非製造業に加え、製造業の利益回復が企業業績全体の伸びを支える見込んでいます。一方で、中東情勢の行方や原油高による燃料費・原材料費の上昇などには留意が必要とみられます。

## 日本企業の営業利益（除く金融）の推移



## 日本企業の経常利益（除く金融）の推移



(注1) 業績は2026年6月現在の三井住友DSアセットマネジメントのカバレッジ銘柄376社（除く金融）。

(注2) 2026年度以降は三井住友DSアセットマネジメントの予想。

(出所) 三井住友DSアセットマネジメント作成

※上記は過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境を示唆あるいは保証するものではありません。

※この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご確認ください。

**【重要な注意事項】**

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

**＜ご留意いただきたい点＞**

■この資料は具体的な商品をご説明するものではないため詳細を記載しておりませんが、元本保証のないリスク性商品のご購入やご売却、保有にあたっては、手数料等をご負担いただきます。■リスク性商品には、各種相場環境等の変動により、投資した資産の価値が投資元本を割り込む等のリスクがあります。■リスク性商品中途解約する場合は、ご購入時の条件が適用されず不利益となる場合があります。■くわしくは、三井住友銀行店頭各商品の説明書等を必ずご覧ください。

**三井住友銀行**

株式会社三井住友銀行  
登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号  
加入協会 / 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会